

令和5年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立田無第一中学校

●全国学力学習状況調査（中学校第3学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	インターネットの記事を読んで気付いた点として適切なものを選択する	67.7	・新聞記事やインターネットのウェブサイトなど、身近な資料を活用したことで、多様な種類の文章に触れさせる機会を増やすことができた。 ・古典作品の背景や古語の意味について映像資料や資料集などを用いたことで、文章の内容理解が深まった。	・自分の考えを筋道を立てて表現しながら、相手にわかりやすく伝えるための知識や技能をより高める必要がある。 ・現代語と古語の比較について、より多くの語彙に触れ、現代語とのつながりや差異を理解し、古典に親しむ態度を養うことが必要である。
	レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する	67.7		
	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(いひける)	59.1		
	現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く	58.5		
算数	-5、0、3、4、7、9の中から自然数を全て選ぶ	42.1	・生徒同士で意見交換を行い、説明し合う十分な時間を確保しているため、記述式の問題形式に対する正答率で成果が見られた。 ・タブレットを活用し、関数ソフトなどを用いて学習を進めた結果、関数領域の正答率に成果が見られた。	・「データの活用」領域での正答率に課題が見られた。数学的用語の理解を深めると同時に、データの読み取りや活用ができるように問題演習を充実させていく。
	空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ	27.4		
	女子50m自由形の記録の、最小の階級から29.00秒以上30.00秒未満の階級までの累積度数を求める	42.1		
	1961年～1975年の四分位範囲を求める	59.8		
英語	買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	47.6	・教科書本文の読解を重点的に指導していたため、「読むこと」の領域に関する問題への正答率が比較的向上した。 ・道案内の表現を授業内で学習したため、その成果を本調査内でも発揮することができた。	・「聞くこと」に課題が見られるため、聞き取ることができる英語表現の幅を広げ、要点や必要な情報をつかむ力を身につけさせる。日々の音読練習や teacher's talk の聞き取りなどに継続的に取り組む。 ・「書くこと」に課題が見られるため、事実や自分の考えを整理してまとめる力を身につけさせる。そのために、文章構成や文と文のつながりを意識しながら文章を書くことができるよう継続的に指導していく。
	忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する	58.5		
	図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する	39.0		
	学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く	7.3		